

別記様式第7号

公益信託ぎふNPOはつらつファンド
実績報告書(事業助成用)

平成18年10月31日

公益信託ぎふNPOはつらつファンド受託者
三菱UFJ信託銀行株式会社 あて

住 所:〒 503 - 0002
岐阜県大垣市開発町3丁目156番地1

法人(団体)名:

スイトミュージアム研究会

代表者名:

名 和 成 範 印

公益信託ぎふNPOはつらつファンドから平成17年度(後期)の事業助成を受けた事業が完了しましたので、下記のとおり関係書類を添えて報告します。

記

1. 事業名

スイトミュージアム研究会 NPO法人化に伴う
アートによるまちづくりの実践 「扇面画芭蕉庵」

2. 助成の種類 該当するものに を付けてください。

法人設立準備助成	立ち上げ時事業助成	展開期事業助成	人材育成事業助成
----------	-----------	---------	----------

3. 助成金額

既交付金額	0千円
実績額	1,000千円
差し引き額	1,000千円

4. 事業実施期間

平成17年10月1日 ~ 平成18年9月30日 (1年間)

5 . 実施した事業の実績・成果

(1) 具体的な活動状況（実施日時、場所(住所)、対象者、参加者等）

「扇面画芭蕉庵」2005 展覧会実施

と き：平成17年10月9日・・・10月23日

ところ：翠 画廊(大垣市郭町1 - 59)

対象者・・・出品者 一般・中学生以下の生徒、児童などに呼びかけ
鑑賞者 市民など

作品貸し出し展示

と き：平成18年3月22日から5月7日

ところ：食飲空間・芭蕉（駅前通り）

対象者・・・入店客

作品展示会

と き：平成18年6月22日から7月7日

ところ：大垣共立銀行駅前支店ロビー

対象者 入店客

図録作成、フラッグ作成

(ア) 作品回収・・・2004年入賞作品

平成18年5月から7月初旬まで

(イ) 撮影開始・・・7月中旬

(ウ) 図録、フラッグ作成・・・8月から

(2) 活動の成果（開催行事等の参加規模、目的の達成度、効果等）

「扇面画芭蕉庵」2005

出品者 一般 33名、中学生以下 79名 計112名

鑑賞者 延べ500名

事前告知が不十分にもかかわらず、100名超の応募者があり、「扇面画」が少しづつ浸透して来た。

図録、フラッグの作成

図録の配布や、フラッグの掲示は10月以降のため、具体的効果などは今後の課題であるが、商店街などへの依頼の段階では、期待されている実感を得た。

フラッグは、12月2日から「イルミネーション事業」に合わせて、駅前通のアーケードで掲示予定

11月12日の【蛤塚忌 和菓子園遊会】、11月18, 19日の支援センターまつりで一部を展示

(3) 今後の課題

「扇面画芭蕉庵」の開催

今後、定期的を開催し、より多くの出品者を集めたい。また、2,3年に1度ぐらいに図録及びフラッグを作成して、出品意欲を高めることや、駅前商店街の全体に掲示できるようにしたい。

(ア) 展覧会の開催

募集、開催のポスター、チラシなど

開催場所(使用料、展示規模)

(イ) 図録、フラッグの作成

作成費用の捻出

商店街の認知と協力・・・地区の拡大

協賛広告企業集め・・・数量の増加

「扇面画」を通じたまちづくりの展開

今回の図録及びフラッグにも「芭蕉元禄の街・大垣」のロゴマークの使用を許可いただきましたが、「芭蕉、俳句、扇面画、守屋多々志美術館」などを有機的に結びつける仕掛け作り

(ア) 「扇面画大賞展」といった全国展への展開

全国公募による、全国へのアピール

プロ作家の応募によるレベルアップ

(イ) 扇面を利用したデザイン、製品への活用により、扇面が大垣市のシンボルとして、全国で認知される活動

(ウ) 四季の路「ミニ奥の細道」石碑めぐりに扇面画フラッグを活用して、来街者が散策するのに楽しめる路にする。・・・俳句と絵で楽しめる

(エ) 守屋先生の作品もフラッグに作成し、守屋多々志美術館の認知、集客の呼び水とする。